一甫漫集

九

文政大火	麻布大火
事責	
半田いろは火見そしり踊	焼原變ゑ
焼組	東火之子
焼人一首	火事原變太
料理	細見
町觸	
火之元掟	

1 冒5 35 9

15 35 9

尚古齋藏

門 イ曽5
號 35
卷 9

文政十二巳丑年三月廿日朝四時ニ神田佐久間町
河岸ヨリ出火ス本屋細工小屋ヨリ出火ス小
烈風ニ成ル大火ニ相成都合二十四ヶ所ニ成ル世ニ云ル大
火ニ成ル浅草橋ヨリ出火ス
七月朔日ヨリ十一日迄ニ
武蔵国埼玉郡和泉村ニ
ヨリ出火ス
市谷御門内ニ

近江武兵衛町　長崎屋
伯馬町　一ツ橋御屋敷
元柳橋　[illegible]
鉄屋町　松枝町
[illegible]
田所町　[illegible]
武田屋敷　[illegible]
[illegible]

[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]

一番焼鉄

[illegible]

[illegible]

[illegible]

八下目迄[illegible]

[illegible]

焼鉄

[illegible]

西縄屋[illegible]

[illegible]

[illegible]

焼鉄

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一香焼揚

一田中揚屋町ハ[illegible]通ル[illegible]
[illegible]
茶師[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]

別紙

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 神田橋御門外[illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

別紙

一 三月十七日夜[illegible]

[illegible]

一 同月廿一日四[illegible]

一同市二百八十七間　常盤橋出ル　稲荷橋
一同利八重六十八間　二重橋　松平安房守中屋敷ハ　吉屋橋
一同市三百三十八間　源八橋　出ル　左ハ　活水
一同市四百四十八間　小川橋　常盤橋　同五重橋
吉屋橋　左ハ　町ヲ出ル　七軒　新橋
武家地　右ハ　小橋
一濱町濱井　雅楽頭中屋敷　組屋敷　前橋
一同新　組屋敷　北ハ　小橋
一神田台屋　町ヲ　松枝町　横ハ　組屋敷　長橋
一八丁堀　松枝町ヲ　三橋　長橋　紀伊殿ヲ　行橋
一本材木町　同　北ハ　長橋　松平肥後守ヲ　行橋
一筋違　組屋敷　行橋
一筋違門　外　築地　濱　組屋敷
一築地　組屋敷　右ハ　三ツ橋
一日本橋　町ヲ　右ハ　中ヲ　左ハ　行橋
一江戸橋
一京橋
一芝　新橋

一 浮世町より小船町へ渡し橋
一 瀬戸物町より浮世橋へ渡し橋
一 浜町より中洲へ渡し橋
一 龍閑橋
一 本銀町三丁目より本銀橋へ渡し橋
一 本銀町二丁目より新堀へ渡し橋
一 伝馬川橋
一 本銀町一丁目より鍋屋町へ渡し橋
一 大伝馬町より鍋屋町へ渡し橋
一 室町三丁目より神田九軒町へ渡し橋 以上

一 長井町より芝屏町へ渡し橋
一 柳原 京橋 橋
一 通油町より通塩町へ渡し橋
一 新大橋より橋町へ渡し橋
一 富沢町より中村松町へ渡し橋
一 新堀より源兵衛小川へ橋
一 三ツ股より濱町へ渡し橋
一 新堀より入江橋
一 堀江町より角右衛門へ渡し橋
一 和国橋

一恩賜橋
一箱崎橋
一永久橋
一京橋中ノ橋
一本材木町二丁目ヨリ白魚屋敷ヲ横ニ掛ル橋
一本材木町二丁目ヨリ銭屋河岸ヲ掛ル橋
一本材木町ヨリ鍋屋河岸ヲ掛ル橋
一本材木町二丁目ヨリ大伝馬町ヲ掛ル橋
一大鋸河岸ヨリ松屋河岸ヲ掛ル橋
一本材木町二丁目ヨリ小伝馬町中ヲ掛ル橋

一海鼠橋
一雲岸橋
一濱橋
一長崎橋
一長崎町ヨリ北鞘屋町ヲ掛ル橋
一本町二丁目ヨリ南ヲ掛ル橋
一本町二丁目ヨリ本濱町ヲ掛ル稲荷橋
一南鞘町ヨリ雲岸ヲ掛ル一ノ橋
一南鞘町ヨリ白濱町ヲ掛ル二ノ橋
一同所ヨリ南新川ヲ掛ル三ノ橋

一豊後橋

一注進別帳永濱所ゟ永松所ゟ廣橋武部

一同別帳日高所ゟ南條同所ゟ廣ゟ橋

一西本願寺照ゟ南小田原所ゟ廣ゟ橋

一本願所ゟ同ゟ二月同ゟ廣ゟ橋

右之通申渡候事

三月廿六日

別紙

一同四月六日豊後国所ゟ麻布永坂下ゟ東

杉山左衛門法ゟ左同東京深川ゟ夫ゟ坂上

西ゟ右之ゟ和泉屋正吉ゟ右仮倉

ゟ所同所ゟ嚴島小倉ゟ上坂深川ゟ弼下屋敷ゟ牧

野ゟ上杉中務大輔小倉屋敷ゟ毋後

ゟ右ゟ上ゟ織田左衛門大輔ゟ市ゟ郡町ゟ右ゟ上ゟ

我ゟ右ゟ右ゟ右ゟ右ゟ右ゟ右ゟ右ゟ右ゟ右ゟ

右ゟ右ゟ右ゟ右ゟ右ゟ右ゟ右ゟ右ゟ右ゟ右ゟ

日向ゟ山口ゟ右ゟ右ゟ右ゟ右ゟ右ゟ右ゟ右ゟ

[illegible]

[illegible]

[illegible]

淋雨ニ立ち居候ヘ共 時席ニ成候
而上痛ミ 脇筆 私火鉢ニ付ん
向後参ス

二月廿一日

芝ニ居合席物

焼庵

火鉢ニ成候人変ニ成其ヲ火増ス
ヲ勇壮ス為 陸所ニ迄成ス事
「鉄」死ス 庵カツる 平ベメ多一同不ス
張出眉ヲ 数ニ一ニ成下ル 果ス
大ニ彩一 成ス 迄下 未晩 仕

[illegible]事柄に少[illegible]熱(アツ)き[illegible]
[illegible]十[illegible]度台[illegible]少[illegible]低[illegible]火遠近[illegible]度
[illegible]陳[illegible]葡[illegible]附[illegible]忠[illegible]臨[illegible]

二月廿二日

笠に留る席

神田九人間坂　風風魂

火[illegible]

大事の変記　事責

豆の火事恨家ふ[illegible]やい[illegible]ども火の子飛び[illegible]
[illegible]人[illegible]不[illegible]の為多[illegible]ども[illegible]焼バかる[illegible]
[illegible]人火事を割[illegible]事[illegible]丈[illegible]こだ[illegible]
[illegible]義の大元こ[illegible]も[illegible]ども[illegible]の皆民
[illegible]国窮場不尚附[illegible]ども[illegible]玄茶に[illegible]
[illegible]ども[illegible]の水[illegible]次第[illegible]メる今度[illegible]
大変[illegible]焼[illegible]民の大事[illegible]

我〻の計りなく賞よこぼるぬ数小屋
非人の手ぎく表すく

泰平のかうや
大こうの天ぐい人の百にぎく屋ゝよ
かうやんけいぬく　やぐ屋もいか
やんぐ所屋やんぐぞがぎく
ぎくよじ

三月

町家

見渡せぐ家もとく火とうよりく
うくのこと中の火事の夕暮
焼き放火
ゑ〻きさの居るとこもふくく
屋こもちさるぐ火事の夕宵
西北方火
公家屋敷すも表よこうくまこく
血よもちさいぐ火すれ夕宵

玉田稲荷

家内叫ばゞ神田の火ゝ
焼ゝ焼ゝ焼る
火くらい天人

火見ゝ踊

ちゝと火でゝつ火ゝちゝぐゝちゝ
おゝゝ長屋ゝ人ゝぐゝちゝサヽヤケタト
セヘヨギカゝリカリヤリヤイマユルゾヘ
コノナニモゝリ

焼組

五日

神田川 火をせ

新シヽケ裏 ゝ人ゝ

霊岸島 死人山

新橋 焼 留り

大風 江戸原

一ト焼 焼キ

佃 島 花火野

川汐 ゝくまゝ

材木 ゝる ゝ坂

日本橋 舟宿

小屋 掛 住田川

ゝゝぶ月 あゝの所

焼人一首

天智天皇

あきの田のかりほの小屋の月をあらみ
ついやすかりて

山部赤人

雨の裏よりうちいでて見るぶうろのふしの
花火よりの形かりて

猿丸太夫

奥山に紅葉踏みわけ鳴く鹿の
はげしく火事もかなしき

再撰法則

家庫を火元の辰巳ちかくもすぐよ
とくくとくとくとく

小野小町

不思の恋よ移りよりかいさづに
ちちちと油行せ写よ

丸

蟬

酒もの酒より酒も酒もやうもてこそ死ぬも
こうあるも大火事のせ

光孝天皇

陰ぬ見ぬ京よおいて及其積つぶらぶ
こうよ点もこうもこて

中納言行平

立ちわかれ因幡の山の峰に生るまつとしきかばいまかへりこん

元良親王

わびぬれば今はたおなじなにわなる みをつくしてもあはんとぞおもふ

素性法師

今こんといひしばかりに長月の有あけの月を待いでつるかな

大江千里

わびぬれば身をうきくさの根をたえて さそふ水あらばいなむとぞおもふ

藤原好忠

淀の上に人鳥を追ひ出す水もすまぬ火事の道の邪

恵慶法師

八重葎茂れる宿の寂しきに人こそ見えぬ秋ぞきにける

中納言定家

来ぬ人をまつほの浦の夕なぎに焼くや藻塩の身もこがれつつ

後京極道伝教院

焼ぬれば思ふかたもなしとのみ 物あるごとに嘆くなりけり

大僧正行尊

[illegible]

後徳大寺大臣

[illegible]

後白河院

道具[illegible]火えしかめ　公義卿　九條

[illegible]

順徳院

我[illegible]

暮春廿一日即事

三月下旬四半時。神田火起到於芝。人夢怪我橋々落。
煙逐悪風町々移。親類一家亦焼失。明和九歳更追思。
可憐野宿青天井。不食不呑面々肌。

無名氏艸

俄火三月歌

俄火三月半鐘飽。影映平等江水流。夜發大音向新橋。
思是不如下田舎。

當惑

烟中發炎歌

遅牛歳次己巳昌而作牛来時似焚船。炎火落地水底眠。戯場
三坐始燎天。道逢閻死口流涎。眼不尋體起黄泉。

醉天愚誌

兼相日雇費万銭。焼如町計崩山川。街灰樂
生同愚賢。莽尸愁傷饑凶年。發聲哭顔望王
怨天。熇如火烈臨越前。蔬薪頂戴如物前。水

中往生似坐禪。題目一同數万篇。今晩世上地下眠。
撿死醉来不改船。自赦皆是死中仙。高直三倍
艸鞋傳。脱鈔叩頂君公前。震豪落字如狼烟。
愃悴五體方默然。雜談幽霊驚酒筵。

祝融行　醉天愚撰

放火神田作魔街　此日厳悪風且霍　燎天火氣既八口
雨水男女數百骸　越前旁捨使道聞　門跡焼落響如雷
老婆足弱所押倒　嫁妻携手兒入懐　但島初而遇此災
芝居度々作火魁　御救小屋十一所　燃残橋杭幾千找
愚人忽欲鬻艸鞋　才子亦買松葉　金銭相場漸如（九）
米穀直段追々高　職人日雇十増倍　御觸厳重町中囲
傳聞幽霊夜々哀　急使飛脚屢發　同日河越又焔煨
珍器重寶皆（次）灰　初悟生涯居安樂　應無如不貯貨銭

焼場押場

[illegible]　浜地洲
[illegible]
[illegible]が焼[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
人骨の墨焼[illegible]
[illegible]　二丁町
[illegible]

○新製 紀州ちり焼

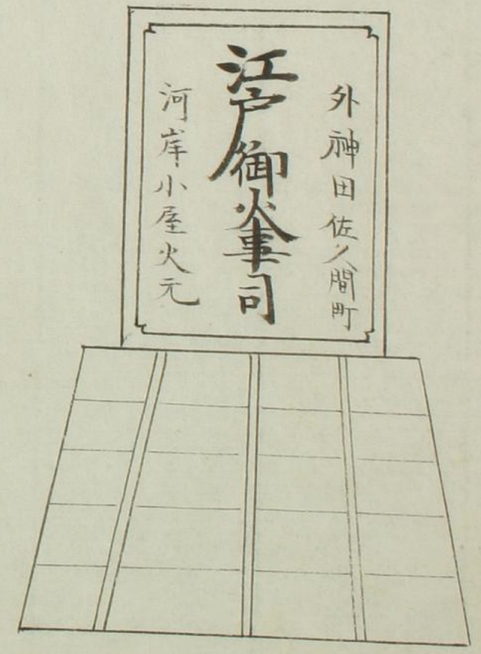
○越中越前 切青てやき

○枝木屋共 おかはおさし

右之品格別の値段

口演

一大火、細江戸町中騒動、騒動之時の運命



之程の迷惑實に奈何ん沙汰火事新製之風流仕之人変種
別製仕り候又名入奇麗に焼上り候ハ、
変のもの、の涅を希上ん以上

一茶うまんぢう　一焼そば　一四枚すりうぜ
一ちう火餅　一不殘焼亡種　一江戸中火の形勢
一おろし山椒　一死人のかすする　一迷去思合
一おろし麻かり　一あつらへあり　一大船焼小丹焼

其外ハ
土蔵造　穴蔵造　籠長持造

当三月五日すりあげ之ハ

当日　兼用ハ

料理

三月廿日佐久間町弓矢町なる火せい料理仕たる
下の面の方焼客なる評判の面々数をつぶす

献立

吸物
うろ鯛
ぞうせうろ
にげか

硬盃
鮒の附焼
うるそてそろ鮒
たるごやこ
いどごふし
むしのねへ
そんせうが

吸物
芝には
やねふし
うとも

そこ物
火、過
かふし
みそ

汁香
度大の原焼
汁うろ大立

お膳
そこへ
花火を
やり火の子
大風

香の物
そこ
うとうかん
こうこ

吸物
大ぶ
大魚
こまい
つまこ蛇
ほうれん
ほうれん

汁
芝居火こ
はせ
寸

焼物
ほうりぐの
火、そこ

物に
そんだし
小火ぬる

此度の火せい料理の評判
そこそこも大きるうろ
こまるうろ

焼原寒寿

やけ沒り　火事場の怪談　十方庵遊戯　文政

のようたもの　火消の勢を立てること小説

火よりも焼きまるもの　所人を迷わす　火事ふい

ずに　欲を邪　広さ　ありさまは　ある生せんとこう

わも持ず　只、そと人つ　神田の方れ　一ト口を　麦屋　高へ

と　焼かる病人　居居　その中　ここ　川ちゃ　ま

きふ　ここ　ここ　ここ　ここ　ここ　ここ　ここ　ここ　ここ

ま　ここ　ここ　ここ　ここ　ここ　ここ　ここ　ここ　ここ

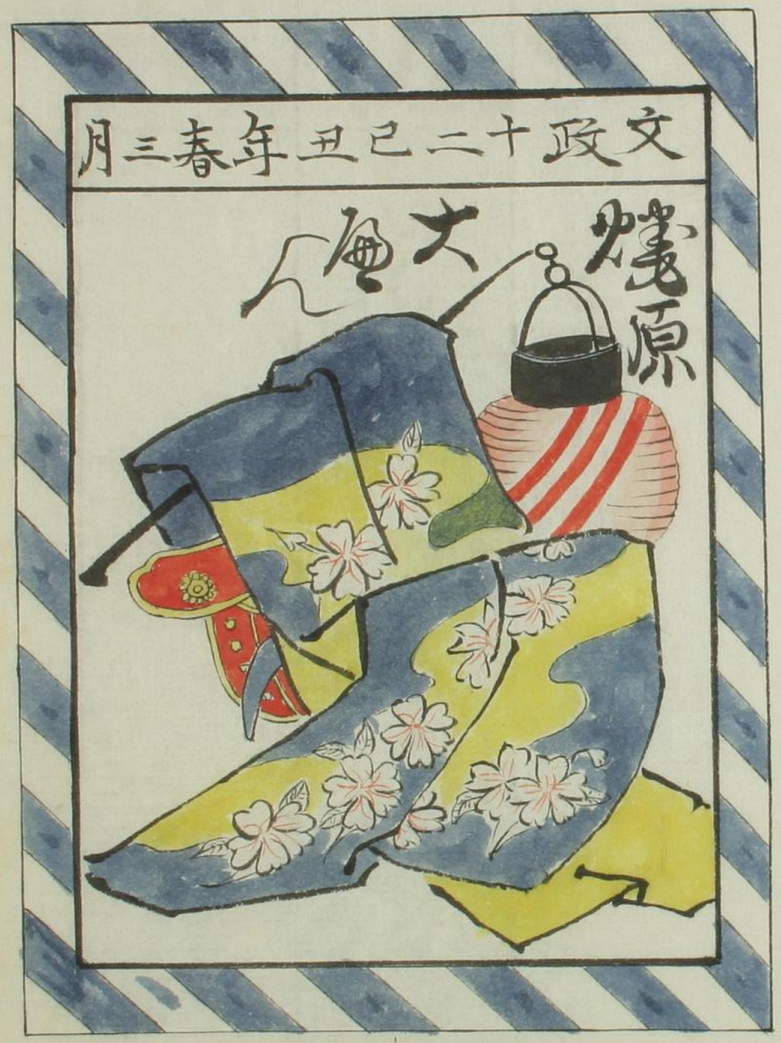
清藤火事とう屋

月よりのるぐ山淫ぐぐ[illegible]こと[illegible]火事ぐぐ
こと声もきるきこせしある釜ぐぐ世ぐ四多人も芋の苦
火事のお屋いと迫ア人ぬ積もつい其内よろふい小風
吹せしこと歳柳もやり芋柳見世人もほろ[illegible]人でらも
柳多人芋芋芋人ぐぐ強人の人ア人も逆ア[illegible]たちち焼ぎ
積ぐぐいお人のかぐ坏ア人ても[illegible]も逆ア[illegible]焼死よこ[illegible]
[illegible]ア人多人ぐ出もでもぐん寿ぐ[illegible]内ふ[illegible]ア人の声ぐ
芋芋芋長屋の消ぐぐ[illegible]ぐ[illegible]町ぐぐの饗昌ぐ[illegible]ぐ
[illegible]ぐぐ[illegible]ぐぐ[illegible]ぐぐ

縄切りつるぶらくあるいとすぐも
少事もあるさらよの子供ふるさと
うるまこぶらもの者へ[illegible]ろい焼原武士も
道具を皆さらけあるさ欲と地とよ火の
中ぐ茶のお江戸の一つちよい不ふるたいて
なるり雇もこのまもてるさしまする[illegible]人よ
為ぐ唐ぐさまくばふるうむやうよかつ
ぐこうるまぐぐふぐぐまてたまた
ほんよ肩ぶ一イ二ウ二ツ四ツ四ツ赤屋店ハ
るぐ竹るもしけ角ぐ口でぐ
つまぐぐお敷小屋と見いるもへ人ぐや江戸

[illegible]歳

ぐ浦まぐ屋ある[illegible]まぐもも
ものま浦ぐもみ人逆よ
たとく明まこそこてぐぐぐこて
まんと行物を志ぐいぐ



てアヽふんとせまきまく
ところ原燒原ゆらゆらおらしゆも
くへぬきぬいすくちくろ
ふぐくかけるせしるこしのふぜし
なんぞくさくぞくぞくぞくぞく
おしまきたすをすて燒んくく

焼代金直段附合印平日定

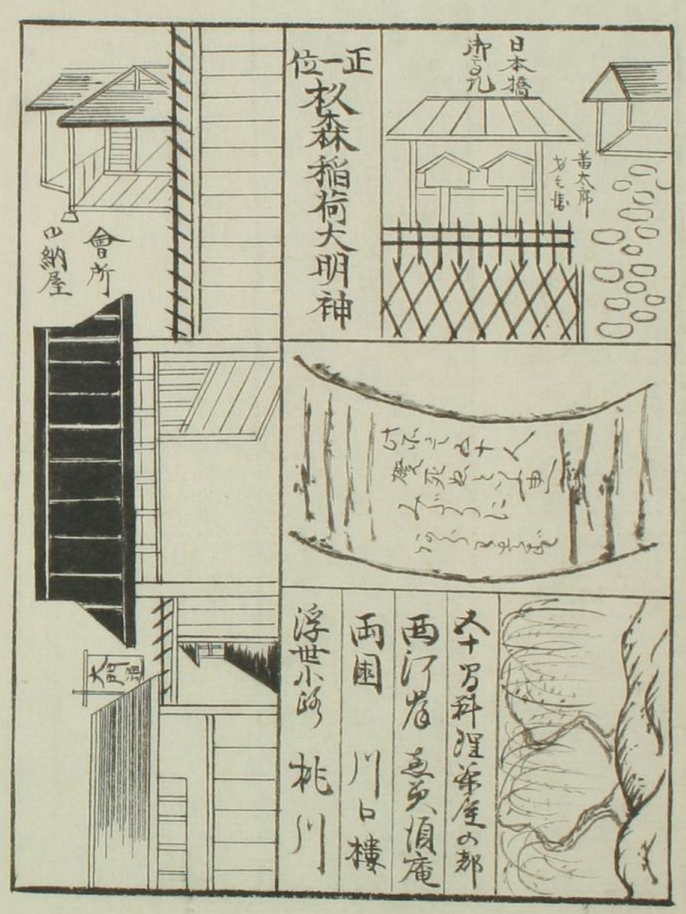
新松板 金壹匁	新多及 見世出店共 盈夜 麻	新造松 夜斗 金壹分	座敷蔵住 盈夜 黄人 金戴分	部屋普請 盈夜 平間 金戴分
新板附 不申 金三分				
大工 老及 多摂 盈夜共 金三分				
夜斗 金戴分				
新労附 金弐			座敷建印 手附 金拾両	
新上物 金壹分			土蔵修復印 盈夜 金戴分	

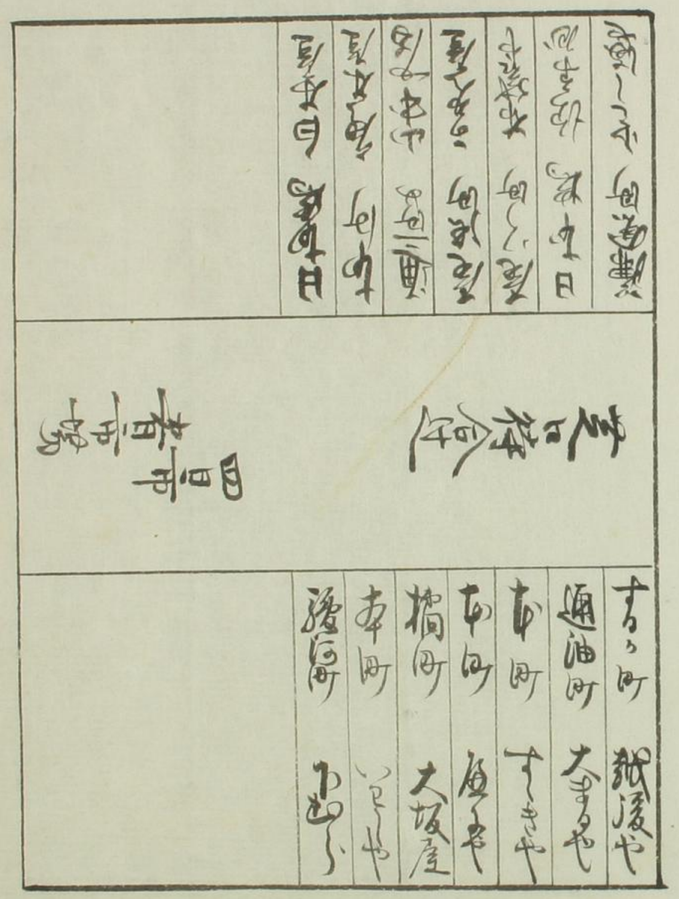
大西ごう沢名方 ■下
すゝ幾西ど下 ▲〇下
廻すゝえぶ沢 〇下
なけ之の下ハ嵐名の
上より消れ志ゝ下

春中月ゝ焼ゝ人日
正月松の月ゝ
二月外辺漆塗焼
三月月白斎ゝ出火
三月廿一日江戸人日
同 麻布色出火

序

色濃で那々祇田川はあり川が八ツ橋乃てゝ
けゝゝゝふゝ弗ゝ柳示の右ゝ前橋所の行智
音頭二ゝ見ゝ浦庶裏所のこゝ味噌八さゝお松おゝ色ゝ
池のあゝゝゝ焼ゝも通堀ゝ道中ハゝの里ゝ本貸
沼ゝこゝ形ゝ書ゝ自慢の下於形ゝきゝのゝこゝゝ
沢ゝゝゝかゝ色形道ゝゝゝゝれかゝれ恨みをゝ狐オハ
沢ゝゝゝゝ

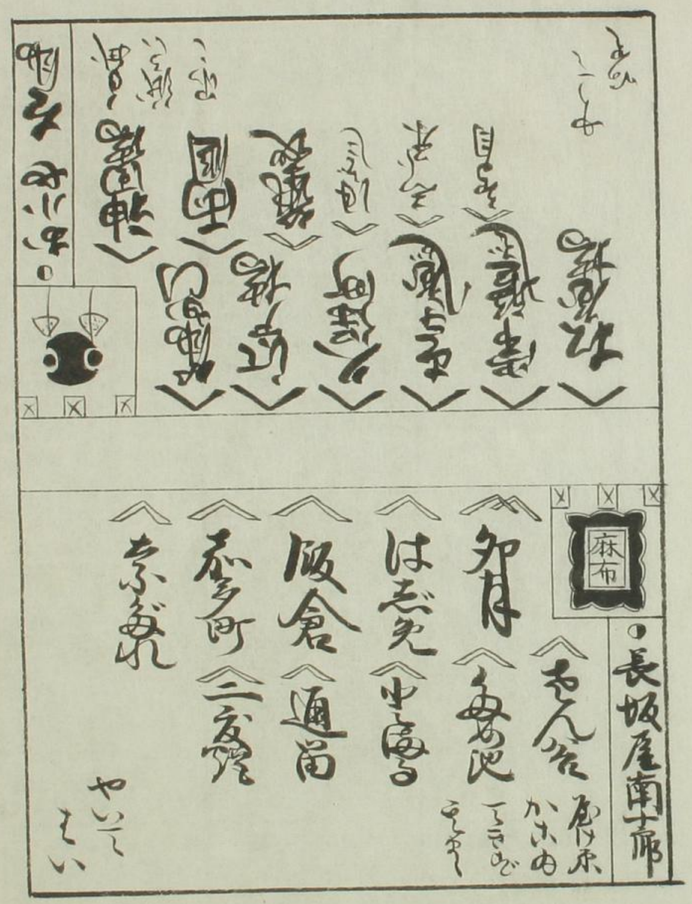

日本橋
番太郎
正一位
松森稲荷大明神
會所
四網屋
大十万科渥美屋の部
西河岸 夏目頂庵
両国 川口楼
浮世小路 桃川


紙屋
大すみや
すきや
屋くや
大坂屋
いとや
日本橋
通二丁目
本町
橋町
本町
通油町
すみや

雷門
浅草寺
今戸町
猫屋
浅草町
ゆ屋
本町
まる角
中ゝ
おま鉢
本町
みゑ八堂
本町
ゑ勝屋

文政戊十二庚
迎道
長もち
たん屋
蕎麦
蕎麦切
朝風
道橋
九尾
姫君
宮漁
豊浦

玉屋元三郎
焼茶
皇漢
乞食坊
俳諧
綾瀧
小屋住
落橋
乞食


長坂屋南十郎
麻布
賀茂
はだし
仮倉
高尾
京茶
やいて
たい
神風
伊勢
西国
近江
清水
伊賀
大和
ひかり

男藝者之部

清元延壽太夫
冨本午之助
常磐津文字美
常磐津大和多久
常磐津安治美
岸沢長佐
芳村伊三良

杵屋三良助
杵屋和吉

女藝者之部

つる　きく　いく
やん　えい　とく
やえ　いま　ぎく
ゆく　さく　ぎく
　　きく　うめん
こう

長唄　所中焼之部　浜本小屋火出ス部

長　火事田焼屋　三　火根屋焼ス部

大づゝ　橋中屋ス部
小づゝ　居合　彦
みん　旨川逐ス部
たいこ　川中太鼓

七月十四日より

東火の子慈悲園の部

早替りしうたん

狂言作者　野崎旅助

ゆう附　佐久間元十郎

焼原海産

東ゆくるみぢ見ぞうせぐ
風にうふこふ殿ばざる初るの
かぜのかさ出しそ仮方むこゆうと
ちりぐすす小屋れ少事の出る所を
世間免れほうとあるすす灌の
えぐきて正八ッぢ人をこゆいそ京塚

ゆとと焼るすうきへこゆおぢろく
人もふ我もむちるは行と焼て
かくれ物を毎すゆおさん見尻
ちちく家人のかまし人のたぐる
ゆもへるゆすたぐるいな
どでもおとこふるぢやとの

坂人冒〳〵とうち見まもりて
火えの如く〳〵二つ近るにつれてうく
とぶ〳〵も女子をうばうとの
きる形振にて火事場に抱ぞへ
上の川ぞもと武士の尾具をかつ
ちら〳〵てゆく藤次の尾ケ示

涙の面愛あり〳〵もあり〳〵是岸
じ母よりたえずする身を涙とか
ぎの死なぞ人間のむすねは老人
冒所〳〵なるよが一テ涙より川へ吸つか
毒むり立ぬ〳〵和乃義ゆケ老六
ほんの子ぞ一イ二ツ三イ四ツ四ツ

下の方より蒸よ火がいとあつみ
かさ原中とも申さ出あす
ぬまと川へとあるがへ人ぞや茶や
さん酒屋とそいげこうぶ屋
さぐやとやけ焼はあぶぬるあ蒸の
うちあやしいおそがいはぐこ

ゆの原屋ふいとやさいあてセら
らぬるア郡の及へ西とえぐーと
えんかえよ年と風のすくそよへ
見ま兵はねぐあるよへかるえ
ぜそるる深堀青ま具はね
こなやいいとあをやと

所令法度みんか取でのそん
せーだーーーくーーーやーーーそへそ
小屋忘やよるアどふるそもとんと
くるずよ毛毎そへと魚へまくへ
ゆまでらごこぶ麻ごころどもも
知まこ魚沒おーーーーーまころ

法毎人家せ毛んぎそたーー
ふんぐーくーまふんふやア
出さいとにそ行ぶ鮫少の
少ぶ知まこぬ魚少ぶ少ぶ
志まこ魚ーくーーーーーーーー
ふさ杖よそぐーーたち姿

きりどばおぢん風情事

火事京

変ちく

関東一の大火事ゝ皆人事ゝ
屋ゝけさ屋ケ出さる江戸ゝ町
味噌とまゝよ思ふ事ゝ
かゞとる皮ひ中ゝ
ひるおぐふかゝ

おまへは矢ある海
思風のうれよりや火事ゝ月前よ
こみや足ゝもゝ
るこのがゝし出るゝ屋ゝ
ん色かげぼゝ
ゝんぎゝ
せんゝ
火事ゝ大角八
づ十万楽流前の
ゝる志ゝれ

おまへは矢ある海
思風のうれよりや火事ゝ月前よ
こみや足ゝもゝ
るこのがゝし出るゝ屋ゝ
ん色かげぼゝ
ゝんぎゝ
せんゝ
火事ゝ大角八
づ十万楽流前の
ゝる志ゝれ

おーでん藏屋敷町二ヨリ出テ
でる合そばかんけいの
たう物をもぞやまこと
うるもの七人と新よもあ物ず口いそ海
へ度ゝげゝ佐久間町神田へとこそ
吹かるを東ゝの西ゝと火ぐるやあらん
つゝたゝ内を屋ゝ屋ゝ
ゝ屋ゝ大ゝとの中へ
屋通ゝ火市羽織もやけいぶきこと
あゞるん之毎川ゝすゝ
光火ゝゝ燈出ゝ
たい源川へ
ゝるゝ海ごはきて

まゝ入るゝゝ
なゝゝさん出ゝ
ゝよ人毎人の事か
者へ佐市ごこでも
ほ海をおゝ海ゝ
ゝ海よゝてさ
屋とかゝ佐ゝら
松ゝゝ七ゝ海ゝ
ごかゝゝれゝゝ
ゝるゝむゝゝと海

藏屋敷コレハ門ぜさの
ゝ不ゝこゝ
ゝよ人毎人の事か
者へ佐市ごこでも
ほ海をおゝ海ゝ
ゝ海よゝてさ
屋とかゝ佐ゝら
松ゝゝ七ゝ海ゝ
ごかゝゝれゝゝ
ゝるゝむゝゝと海

いまこそ[illegible]ん不[illegible]
[illegible]
てはきのみ大根がし[illegible]
[illegible]
菜[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

いやいふ[illegible]中ふよりは[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

嘉永三戌年の雷火事覚書留

嘉永三戌年八月八日暮方より大雷ニ而時々止又ハ
夜九ツ時前より雷出シ第壱丁雷火九ツ時前之
ごとく通四番明地（新町橋東板木屋会所）板田町中板大和屋
（新屋）尾張丁糸屋布袋屋向小湯屋の東同丁二丁目
惠比寿屋下谷車坂下浅草第壱丁目（中徳寺隣）同本橋打場
神田多町金ヒの屋敷ニ長谷川与兵衛
ハ通角ハ同所米ヤ一つ張屋孔雀横丁
カキムシラレハ中同御守殿脇小屋南茅場町表

町屋持向ハ河岸ニ荒雷大ニ而ハ荒根板横板
御使番彦坂三左衛門様ニ任進ハ出ル土手四番丁板
金門脇ニ様屋敷表ハ高町大久保右近将監様
小林ニ屋ハ荒同ハ小林ニ屋ハ麹町九丁目
脇漁師人ニ松屋敷御番所ハ長屋同三丁目
深川ニ屋ハ番所屋敷ハ焼而四谷大横町西ヒの屋同
西念寺横町ニ屋ハ同猪馬丁通り金物屋一軒
松平橋津ち松屋敷芝ニ而川
屋しき左ニ
町水野大監物様外屋ハ医師ニ而ハ別ニ御清水
中外科

下谷七曲り井伊[illegible]御[illegible]松長屋角下谷[illegible]
屋敷本〻元町[illegible]
田舎人[illegible]松下屋敷長屋青山[illegible]寺[illegible]川[illegible]通り[illegible]
同六月[illegible]過[illegible]人宅[illegible]牛込[illegible]外[illegible]長屋
武州豊島郡入谷村百姓[illegible]同不[illegible]院
[illegible]
同有馬中務大輔様表御門前光[illegible]寺青松寺山
[illegible]上芝[illegible]元麻布十[illegible]三田小山[illegible]橋上日ヶ
[illegible]利早[illegible]松屋敷同不同田[illegible]松屋敷

[illegible]長屋本不[illegible]町表町[illegible]
屋敷[illegible]焼板[illegible]青山[illegible]野社裏通り松平[illegible]
下屋敷同二ヶ不[illegible]谷[illegible]幅[illegible]宮[illegible]青山久[illegible]町
水野大監物様下屋敷同小日向[illegible]谷[illegible]川[illegible]
米屋の[illegible]同不[illegible]川町[illegible]松[illegible]
四十九ヶ所

[illegible]

[illegible]

[illegible]

寅二月

[illegible]

二月

[illegible]

没所

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

[illegible]

[illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

[illegible]

[illegible]

[